

<FC 町田ゼルビア戦、運営のお手伝いでプロのゲームに触れ、多くを学ぶ!!>

4月8、16日の二日間、FC 町田ゼルビア戦のホームゲーム(町田ギオンスタジアム)の運営のお手伝いの要請を受け、二、三年生サッカー部員 25 名で行って来ました(新入生はゲーム観戦)。

当日の業務内容は、タンカ要因とボールボーイです。日頃、高体連のサッカー公式戦会場を提供・運営しているので慣れているのですが、やはりJリーグのプロのゲームともなれば失敗が許されないのが緊張感があり、更にスタンドのサポーターの重圧を感じます。しかし、仕事をしながら日本で最高峰のプロのゲームを間近で観ることができ(町田 **vs** 大分は首位攻防戦でした)、また、運営スタッフの仕事に直接触れることで職業観にも繋がりがいい体験学習になるので、この二日間は子どもたちにとって貴重な経験ができました(DAZNにもその勇士が映っていました)。

片倉高校サッカー部では、チャンスがあれば「ホンモノ」を見て、触れて、感じる機会を作り、多方面からアプローチして子どもたちの成長を促しながら、社会へ向けて「人づくり」を目指しています。今回は、友人の教え子が町田ゼルビアの広報担当者でこのような機会を設けてくれました。本当に人の繋がりに感謝です!!

PS：ブラウブリッツ秋田の GK 團選手は知り合いの選手で、試合後にも関わらず子どもたちとの記念撮影に快く応じてくれました。さすがプロです！







